

令和元年度シラバス

科目	現代社会	学年・類型	1年・共通	単位数	2単位
教科書	高等学校 改訂版 現代社会 (第一学習社)				
副教材等	ライブ! 現代社会 2019 (帝国書院)				
学習目標	人間の尊重と科学的な探究の精神に基づいて広い視野に立ち、現代社会の人間についての理解を深め、現代社会の基本的な問題について主体的に考え公正に判断できるようにします。また、自らが人間としての在り方生き方について考える力を養い、良識ある公民として必要な能力と態度を養成します。				
学習心得	現代社会のことを学んでよく理解するためには、教科書・資料集の内容だけでなく、新聞やテレビなどのニュースを通じて現代社会の出来事に常に興味・関心を持ち、自分自身が現代社会に対して抱いている疑問を解決していこうという姿勢を持つことが大切です。そのためには、授業中に集中して話を聞き、基本的な内容をまず理解することです。				
評価方法	各学期の評価は、授業中の取り組む姿勢（積極的な発表、話を聞く態度など）、ノート、課題などの提出物、中間・期末考査の成績などを総合して行います。学年末の評価は、全学期の評価を平均することで行います。				
	単元(予定時数・実施時数)	主な学習活動			
一学期	第1編 私たちの生きる社会 1地球環境問題 2資源・エネルギー問題 3科学技術の発達と生命倫理 4高度情報社会と私たちの生活 中間考査(12・)	<ul style="list-style-type: none"> 持続可能な社会の形成のため課題を自己との関わりの中で考察します。 資源・エネルギー問題について関心を高め学習します。 生命科学やバイオテクノロジーがどのように関連しているか学習します。 生命に関わる課題を自己の生き方と関連させて考察します。 高度情報化における課題を多面的・多角的に学習します。 青年期は自立や自律を図る重要な時期であることを理解し、自己形成の課題について学習します。 			
	第2編 現代社会と人間としてのあり方生き方 第1章 現代に生きる青年 期末考査(12・)				
二学期	第2章 個人の尊重と法の支配 第3章 現代の民主政治と政治参加の意義 中間考査(12・)	<ul style="list-style-type: none"> 法などの社会規範の役割を理解し、民主社会に主体的に生きる人間のあり方・生き方について学習します。 日本国憲法の内容を理解し、平和主義・人権・国際貢献のあり方などについて学習します。 憲法における三権相互の関係と役割を学習します。 選挙のしくみや政党の役割を学習します。 			
	第4章 国際政治の動向と日本の役割 第5章 現代の経済社会と私たちの生活 期末考査(14・)	<ul style="list-style-type: none"> 日本の政治について課題を発見し、解決する見通しを考察します。 国際法の意義や国際紛争を解決する機関の役割を学習します。 核軍拡から各軍縮への流れを学習します。 民族紛争や難民問題など国際政治問題について関心を日常からもつようにします。 市場経済のメカニズムを学習します。 金融・財政の仕組みを理解します。 戦後日本経済の歩みを学習します。 日本の経済についての課題を発見し、解決する見通しを考察します。 			
三学期	第6章 国際経済の動向と日本の役割 第7章 現代に生きる倫理 第3編 ともに生きる社会をめざして(課題研究編) 学年末考査(20・)	<ul style="list-style-type: none"> 戦後の世界経済の流れを学習します。 発展途上国の現状を知り、貧困や飢餓などの克服のため自らどのようなことができるかを考察します。 世界の思想家の思想内容を学習します。 日本の思想家の思想内容を学習します。 現代社会の諸問題について資料を収集・選択し、的確に分析できるようにします。 			